

21年ぶりに中学生議会開催



本議会さながらの議論が行われた模擬議会

町議会の提案により実現

このほど開催された中学生模擬議会は、平成26年度に町議会広報委員会、議会改革特別委員会が、住民に開かれた議会の一環として、また、中学生が模擬議会を通じて、ふるさと発展のための提言を行い、まちづくりに関わろうとする参画意識を持つてもらえれば、と開催を鯉ヶ沢中学校に提案。

その後、議会と同校が協議を行い、町、町議会、町教育委員会の共催で開催することに至ったものです。

中学生模擬議会の開催は、平成7年に町村合併40周年事業として開催されて以来、21年ぶり。

中学生議員が町に対する思いの丈を提言

鯉ヶ沢町中学生模擬議会が、11月4日、鯉ヶ沢町議会議事堂で行われました。

同模擬議会には、鯉ヶ沢中学校3学年67人が参加。20人が中学生議員を務め、そのうち12人が町に対し様々な提言を行いました。

その模様を本ページから8ページにかけて皆さんにお知らせします。



前半の議長を務めた岩谷主税議員



後半の議長を務めた今真華議員

当日は、はじめに主催者を代表して一戸議長が「今日は、町に対する自分の思い、夢、願いを込めて果敢に質問してほしいと思います」とあいさつ。

その後、本会議に入り、前半の議長を岩谷主税君、後半の議長を今真華さんが務め、議事を進行しました。

本会議では、はじめに東條町長が発言を求め「皆さんからいただいた意見や提案をこれからの町づくりに大いに参考にしていきたいと考えていますので、よろしく願いしたい」と述べました。続いて一般質問が行わ

れ、前半6人、後半6人、併せて12人の議員が鯉ヶ沢町の様々な問題について町の姿勢をただしました。

質問内容は、中学生の視点とはいいながら雇用、観光、移住促進など、町の重要課題を的確に捉えたものが多く、さながら本議会と同等の議事進行となりました。

質問に対する回答では、町長が中学生までの医療費を無料にしますと約束をした一幕もありました。

それでは、次ページから12人の中学生議員による一般質問の内容と質問に対する町側の回答をお知らせします。

なお、執行部の答弁は、中学生議会ということもあり、かなり丁寧な回答となっていますが、紙幅の都合上、すべてのやり取りを掲載することは難しいため、内容は要約したものとさせていただきます。

中学生議員による一般質問一覧 (敬称略)

議席番号	質問者	質問事項
1番	齋藤 涼	町内の雇用状況について
2番	中川 愛佳	青銀・楽天との提携について
3番	菊谷 龍汰	大高山の活用について
4番	神 宗太	町内の街灯の数について
5番	福沢 悠良	移住促進について
6番	齋藤 咲緒里	姉妹都市提携について
7番	小野 愛莉	日本海拠点館の利用について
8番	猿川 天嵐	風車の活用について
9番	野呂 ころろ	道路の整備について
10番	澁谷 夏未	児童生徒の医療費について
11番	日照田 瑠菜	観光を盛んにするためのイベントについて
12番	西澤 萌	閉校した小学校校舎の活用法について

町全体が企業として活動する方法は



齋藤 涼 議員

質問・鰐ヶ沢町の雇用状況は厳しく、高校生などの若者が町に残ろうと

思っても就職先が少ないのが現状です。
若い人材が町外に出てしまつと町の活性化に影響があると思います。
そこで、町全体が企業として活動できる方法があるのではないかと思います。ですが、どうお考えでしょうか。

答弁・佐藤副町長

勤める場所がないということは、若い人材が町

から流出。そのことが過疎化、少子高齢化に繋がり、人口減少にもさらなる拍車をかけています。
このことに対応するため、国では、地方創生という施策を打ち出し、全国の自治体においても昨年度、地方創生を進めるため総合戦略というものを策定。鰐ヶ沢町でも去年の12月に町総合戦略を策定しています。

総合戦略の大きな柱の一つとして安定した仕事を作ることを掲げ、地域産業の育成や成長を支援し、地域資源を活用しながら仕事場の確保や若い世代の定住を図ることとしています。

再質問・鰐ヶ沢町の地域産業、地域資源とは具体的にどのようなものがあるのか。教えていただけますか。

答弁・田附地方創生推進室長

(要約) 町の産業状況の順から一番多いのが米、りんご、メロン、スイカなどを作っている農業者、そして、漁業者。次に二次産業として建設業など。

次にスーパーや飲食店、宿泊業、サービス業としての医療、福祉、介護関係などの三次産業となっている。

地域資源は、赤石川の金アユ、メロン、スイカ、りんご、ハタハタ、ヤリイカやヒラメ、ほかに白神の森遊山道やくろくまの滝などの観光資源、津

青銀・楽天との提携の取り組みは



中川 愛佳 議員

質問・先日、テレビや新聞等で鰐ヶ沢町がIT企業

の楽天と青森銀行と連携して様々な取り組みをしていくと報道されました。

その中に町内の小中学校と連携した新たな教育育成プログラムを作り推進しているとありました。

具体的には、町はどのような教育育成プログラムを考えているのでしょうか。お答えください。

答弁・神教育長

鰐ヶ沢町では、IT分野へ積極的に参入して様々な取り組みを展開していくことを目的に楽天と青銀、町の3者で地域

の活性化を図る包括連携協定を10月5日に提携しました。

インターネットを通じて通信販売事業を展開し、鰐ヶ沢町の特産物の販売の拡大を図っていくこと、これが大きな狙いです。

学校と連携した新たな教育、育成プログラムの創設、推進については、総合学習の時間の一部分を活用し、先生方とよく相談しながら具体的なプログラムを組んでいきたいと考えています。

再質問・町の様々なものを整理するということは、魅力をもう一度考えていくということだと捉えました。

鰐ヶ沢の魅力を中学生の目線から考えると、わさお、イカ焼き、ミニ白山などの観光者へ向けた場所や食べ物が思い浮かぶのですが、町に住む人や将来的に移住してくる人にとっての魅力については、どのようなものがあるとお考えですか。



昨年10月5日、楽天・青森銀行・鯉ヶ沢町は三者包括連携協定を締結

《3ページから続く》
答弁・小笠原政策推進課長

(要約) 大人目線では自然、景観として白神山地、くろくまの滝、赤石溪流、五能線等、食として海産物、金アユ、歴史文化的なものとして白八幡宮大祭、鯉ヶ沢甚句などがあると思う。

これは、頭の固い人が考え付く町の魅力なので、皆さんが教育育成プログラムなどを通して、町の魅力を再認識するとともに

に新たな魅力を発見して、町外に発信してほしい。



菊谷 龍汰 議員

大高山公園でBーグランプリを

質問・大高山には広い運動公園があり、時々野球場などを使用しますが、

運動公園全体を見ると利用者が少ないのではないかと感じます。

そこで、休日などを使って終日利用できるようなイベントを企画してみてはいかがでしょうか。

具体的にはスポーツイベントだけでなく、Bーグランプリなど食のイベントの開催も利用者の増加や町の活性化に繋がると思うのですが、いかがでしょうか。

答弁・東條町長

大高山には、野球場などがありますが、陸上競技ができる施設があれば、利用者はもっと増えるのではないかと考えています。

さて、今の質問ですが、西海岸の食のフェスタというものを海の駅わんど前でもやっていますし、大高山で大大小小的にBーグランプリのようなイベントを開催することは、大変よいアイデアだと思います。

いろいろなことを踏まえて検討していきたいと考えています。



神 宗太 議員

街灯を増やす計画はあるか

質問・街灯がLEDに交換され、明るくなってきたと思うのですが、場所によってはまだ暗い道が多いのではないのでしょうか。

実際にバス停から自宅まで暗い夜道を歩いて帰る児童や生徒にとっては、不審車両や不審者、クマの出没を不安に感じているのではないかと思います。

そこで、今後も町内に街灯を増やす計画があるかどうかをお聞きしたいと思います。

答弁・東條町長

鯉ヶ沢町の街灯は、全部で2900個あり、今年からLEDに順に交換する事業を実施しています。

す。

器具全体の交換が必要なたため費用は、5000万円くらいかかりますが、これまでの蛍光灯の街灯と比較すると、LEDは電気量も半分以下くらいになります。

当初は、3年くらいかけて実施する予定でしたが、今年、来年の2カ年でぜひ全部交換したいと思っています。

街灯の付いていない危険な地域、あるいは防犯上必要であるということであれば、徐々に増やしていきたいと考えています。



福沢 悠良 議員

移住促進対策のプランは

質問・今、全国各地で若い人が都会へ出てしまったり、少子高齢化が進み

私の近所の人も高齢者が多いように思います。

そして、過疎に悩んでいる地方自治体で都会の人が移住して生活できるような活動があるというのを、テレビで見ました。

そこで、鯉ヶ沢町も移住者が増えるようなプランはあるのでしょうか。

お答えください。

答弁・佐藤副町長

現在のところ、移住者が増えるような基本方針やプラン、具体的な取り組みはまだありませんが、鯉ヶ沢の魅力や存在を全国発信するために中央で開催されるイベント等への継続的な出店、PRポスターの作成、また、アオバイスターナショナルスクールとの地域間交流の推進、町を売り込むタウンプロモーション事業などに取り組んでいます。その一方で、来た人を受け入れる体制づくりも考えていく必要があります。

現在、田舎暮らしお試し体験や田舎生活奨励金、



タウンプロモーションの一環として制作したPRポスター

そして、空き家が増えて
いますので、空き家の利
活用に関する空き家バン
ク構想。住宅のリフォー
ムや借家にかかる補助金
や移住者の雇用補助金な
どを、検討しているところ
です。

ンションなどの集合住宅
や町営住宅があれば来や
すくなるのではないかと
考えますが、どうお考え
ですか。
答弁・小笠原政策推進課
長

再質問・都会の人や都会
にいた鯉ヶ沢出身の人た
ちが帰ってきて住めるよ
うになればいいと思いま
す。

そこで、提案なんです
が、一人暮らしの人でも
住めるような一軒家もそ
うですが、アパートやマ

(要約) 移住者向けの住
宅、宅地の整備など、受
け入れ体制を整えていく
ことは、移住対策を進め
ていくうえでの大きな
テーマである。

今後は、空き家、借家
等を活用するなど、住む
ための支援策を打ち出し
ていきたい。



齋藤 咲緒里 議員

姉妹都市との交流は
行っているのか

質問・現在、鯉ヶ沢町で
は、ブラジルのある市と
姉妹都市提携を結んでい
ると聞いたことがありま
す。

鯉ヶ沢町以外では、鶴
田町やつがる市でもアメ
リカの都市と姉妹都市提
携をし、ホームステイの
受け入れなどを行っている
と聞いたことがあるので
すが、鯉ヶ沢町ではそ
のような交流はしないの
でしょうか。

また、15年前にロシア
の小中学生との交流が
あったようですが、交流
の再開はしないのでしょ
うか。

答弁・神教育長
町ではブラジルのサン
パウロ州のサンセバス

チョン市と姉妹都市提携
を結んでいます。交流
活動は停滞、休止の状況
です。

現在、鯉ヶ沢町では東
京都練馬区の光が丘地区
と交流を密にしています。

地域イベントの参加、
鯉ヶ沢への観光ツアーな
ど人的交流を通じて鯉ヶ
沢町を発信し、物産の販
路拡大や地域の活性化に
繋がっているところです。

一方で、光が丘地区の
中に、いろいろな国の子
どもたちが通うアオバ
ジャパンインターナシヨ
ナルスクールという学校
があり、実は昨年、同校
の高校生およそ20名が修
学旅行で鯉ヶ沢を訪れて
います。

鯉ヶ沢町も光が丘地区
の人たちもインターナ
シヨナルスクールの子ど
もたちと鯉ヶ沢町の子ど
もたちとの交流を実現さ
せたいという構想を持っ
ています。

したがって、ロシアと
の交流は、もう少し先に
なると思っています。



一昨年5月、町役場を表敬訪問したアオバジャパン・インターナショナルスクールの子供たち（一部生徒の写真を加工しています）

再質問・アオバジャパン
インターナショナルス
クールとの交流で先ほど
中学生との交流を考えて
いるとのことでしたが、
提案として今後交流する
中で、私たちが津軽三味
線を披露したり一緒に農
業体験をしてみたいとい
うのはいかがでしょうか。

青森と東京との違いが
出て、とても良いと思う
のですが、どうでしょう。
答弁・神教育長

(要約) 平成27年、5月、
東京都練馬区光が丘地区
のアオバジャパンイン

ターナショナルス
クールの高校生20名が修学旅行
で青森鯉ヶ沢を訪れてい
る。

スケジュールの関係で
鯉ヶ沢町の子どもたちと
の交流はセッティングで
きなかったが、町の歓迎
会で地元のねぶた囃子、
登山囃子を披露している。
また、五所川原農林高
校に行き、田植え体験も
している。

今後の交流において、
津軽三味線を披露するこ
ともすばらしいと思う。
《6ページに続く》

《5ページから続く》



小野 愛莉 議員

拠点館の活用について町の考えは

質問・現在、日本海拠点館は図書館以外の部分が使われておらず、もっと中学校の合唱コンクールやピアノの発表会、町民文化祭などのイベントで使用することで、町の活



以前日本海拠点館で行われていたピアノレッスン（アオモリミュージックフェスティバル）の一コマ

性化に繋がるのではないかと思います。

イベントなどで拠点館を使用することは可能なのでしょうか。また、これからの日本海拠点館の活用について町ではどのようにお考えなのでしょう

うか。

答弁・神教育長
日本海拠点館は、ホール、国際会議室、図書コーナーなどを備えた複合施設として平成9年の8月にオープンしました。平成20年までは全館開館し、特にホールは、中学校の文化祭の合唱コン

クール、ピアノ発表会、芸能発表会など多くの人に使用されてきました。

しかし、冷暖房設備が塩害により故障。全面改修が必要となったため町の財政状況から検討した結果、平成23年7月からは図書コーナーのみの一部を開館し、イベント等には使用できない状況になっていきます。

日本海拠点館の活用については、冷暖房設備の改修費、その他メンテナンス経費を含めると億単位での経費が見込まれています。

財源が確保できるかどうかを財政部局とも協議して、併せてどのような活用ができるのか。この方策についても十分に検討していきたいと思っています。

再質問・設備不備や財政面、困難な現状にあることは答弁でわかりました。では、海沿いに拠点館を建設するうえで塩害などによる被害は想定されなかったのですか。

また、拠点館のホールの席は約500席と聞いています。大きなコンサートを行うとなると少ないと思いますが、なぜそのような設計にしたのですか。

答弁から冷暖房設備の故障と言っていました。冷暖房設備の必要のない時期に期間限定という形で活用していけばよいと思うのですが、いかがでしょうか。

答弁・佐藤副町長

（要約）①被害の想定について 想定していたが、劣化も耐用年数などを考えると、やむを得ないという認識がある。

②ホールの席数について 様々な意見があったが、町の規模等を考慮し、最終的に500席となった経緯がある。

③期間限定の活用について 拠点館は、全館一括で温度、湿度、気流などを一元的に管理しているが、暖房や冷房の稼働を全く必要としない期間が何カ月もないのが実情。

通年で活用してこそ施設の持つ機能性や有効性が生かされるものと考え、期間を限定しての活用は、条件次第ではむしろマイナスとなる部分も否定できないと考えている。



天嵐 議員

風車を増やし町民の電気代に還元を

質問・鰯ヶ沢町には大きな風車があり、発電された電力は、町民に還元されていると聞いています。

そこで、風車を増やして町民の電気代をただにすることは、可能なのでしょうか。また、たくさん風車があれば、風車を活用したイベントも考えられると思います。

町ではどのようにお考えでしょうか。

答弁・佐藤副町長

風力や太陽光など再生可能エネルギーを利用して発電する民間事業者は、売電により収益を得るだけではなく、地元への貢献策として自治体に寄付利益の一部を還元したいと申し出ている事業者もあります。

ただ、その還元方法、その手法は、難しい面もあると思います。

イベント等については、実施主体の事業者の考えもあり、現段階で具体的なイメージが思い浮かびませんが、町おこしや地域への貢献に繋がるものがあれば、今後考えていきたいと思っています。

再質問・風車そのものを活用できていなく、もったいないので、例えば楽々と協力し、発電した電気を利用して町中WiFiというスポットをつくり、町民はもちろん観光客も無料で利用できる、さぞかし町民や観光客にも便利な町になると思います。いかがでしょうか。

答弁・小笠原政策推進課長

(要約) 風車発電事業は、民間事業者が電気を売るためにやっている事業のため電気そのものを使うことは難しい。

今後は、人が集まる観光スポットは当然ながら避難所施設等についてもWiFiスポットの拡充は必要になってくると思う。



野呂 ころこ 議員

バリアフリー化の道路整備を

質問・町内を自転車走ると道のいたるところに段差があり、運転しにくく危険を感じることもあります。

また、町民の平均年齢も上がっているように感じるので町全体でバリアフリー化を進め、道路や

施設の段差を極力なくして、できる限り段差のない住みやすい鰯ヶ沢町を目指すのはどうでしょうか。

答弁・東條町長

鰯ヶ沢町には、国道が15・4キロ、県道が109・1キロ。町道が197・2キロありますが、町道に関しては、町が維持管理費を持って整備しています。

今後は、高齢化が進行していることもあり、段差をなくしたバリアフリーの道路を建設していきたいと考えています。

また、交通事故を未然に防止するためガードレールの設置や補修をし、必要な箇所には信号機を設置するなどして道路整備を進めていきたいと考えています。



澁谷 夏未 議員

児童生徒の医療費を無料に

質問・県内の市町村のなかには中学校を卒業するまで、児童生徒の医療費を無料にしているところがあると聞きます。

小中学生はケガや風邪などで病院に行くことが多く、親の金銭的負担も大きいと思います。3歳から高校入学までの間、病院の治療費は無料、または町から補助してもらうことは可能でしょうか。

答弁・東條町長

町では、去年の9月から小学生までの医療費を無料にしています。

中学生までとなると経費もかかりますが、何回か庁内の会議を開いて何とかできないか検討しています。

ただ、今、議員の質問が出ましたので、ここでははっきりと議員には約束して、来年(平成29年)の4月から中学生まで無料とさせていただきます。



日照田 瑠菜 議員

夏以外にも観光客を呼べるイベントを

質問・鰯ヶ沢町は夏の間、観光客がとても多いですが、それ以外の季節は観光客が少ないと思います。

光客が少ないと思います。夏以外にも観光客を呼べるイベント等を、企画すればよいのではないのでしょうか。

例えばハロウィンの時に仮装マラソン大会をするとか、冬に港で演歌や赤い靴を歌う祭りなどを開催するのはどうでしょうか。

答弁・佐藤副町長

当町の観光客の入込数は、ご指摘の通り7月、8月に集中しており、この2カ月において年間の観光客の4割近くを占めています。

質問にあるイベントは、



夏の期間、観光客が集中する鰯ヶ沢町。写真ははまなす公園海水浴場

西海岸の厳しい自然環境を逆手にとったユニークでおもしろいものだと思いますので、担当課を中心に検討させていきたいと思っています。

再質問・提案ですが仮装マラソン大会などの実施が決定したら観光客として、五所川原市や弘前市から人を呼ぶためにエルトムやさくら野などにポスターを掲示したり、中高生が参加しやすいようにシャトルバスを出したりするのはどうでしょうか。

答弁・斉藤観光工商課長(要約) ポスターの周知、シャトルバスの運行は、集客を促進する手法の一つと考えている。

しかし、イベントの開催にあたっては、コンセプト、オリジナリティー、地域への経済効果などを考える必要がある。

ハロウィン仮装マラソンは、楽しい発想だが、精査する点も多いので慎重に検討していきたいと思う。

《7ページから続く》



西澤 萌 議員

廃校となった校舎の活用を

質問・鰐ヶ沢町内には、統合によって廃校となった校舎がありますが、ほとんど活用されていないと思います。

そこで、スポーツに親しみ、生活習慣病を減らすために閉校した小学校などの体育館を活用して運動したり、教室で町民が勉強できるようにするなどの活用はできないのでしょうか。

答弁・神教育長

鰐ヶ沢町には、廃校になった学校が旧中学校2校、旧小学校9校、合わせて11カ所あります。

これらの施設は、町の貴重な財産であることから活用が可能な施設は、

町が利用しているほか、町内会や各種団体、個人や会社などにも貸し付けして、縫製工場、太陽光発電、集会所、自衛隊の訓練など様々な分野で活用しています。

今後は、安全面などを考慮しながら一層活用が進むように努力したいと考えています。

再質問・校舎の老朽化が進んでいるのはわかりますが、では、グラウンドを使える学校はないのでしょうか。

また、イベント等を開催して誰でも使えるようにはできないのでしょうか。

答弁・佐藤総務課長

(要約) 旧第一中学校、旧建石小学校、旧中村小学校、旧南金沢小学校、このグラウンドは使える状況。

町内会や各種団体は、無料で使用可能。

町のイベントでも利用できるのか、再検討したい。

模擬議会を終えた感想

本会議終了後、総合司会を務めた長谷川副議長が議席番号13番から20番の中学生議員に今回の模擬議会を体験した感想を聞きました。最後にその感想を掲載します。



中学生議員20名と前列左から長尾校長先生、東條町長、一戸議長、神教育長

外崎 智花 議員

今回、初めての模擬議会を体験して、普段はテレビでとくでしか見たことがなかったけど、議会の流れとかがよくわかりました。そして、少しでも興味を持つことができました。

稲見 優依 議員

鰐ヶ沢町にどんな問題があるのか、またどのよ

うな改善点があるのかを知ることができました。

鰐ヶ沢町で生活していく私たちにとって、今回の模擬議会という体験は、とても良い勉強になりました。

木村 凜 議員

まずは、お忙しい中、このような機会を設けてくださりありがとうございます。

町の街灯の数や道路の整備などの身近な問題から、姉妹都市提携などの普段触れる機会が少ないような問題まで、様々な

ことについて、鰐ヶ沢について知ることができました。

この機会に挙げられたことが、今後より良く鰐ヶ沢がなっていくように生かされたいと思います。

木村 匠吾 議員

鰐ヶ沢についていろいろな問題や改善点などを話し合っ、普段知ることのない内容などを知ることができてとても良い経験になりました。

長濱 奏詩 議員

今回は、あまり参加することのない模擬議会に参加できたことはいい経験だと思いました。

今回の模擬議会では話したことが、この先の鰐ヶ沢に役立っていけばいいと思いました。

長谷川 陽哉 議員

今日、中学生模擬議会をして鰐ヶ沢の改善点をしっかり話し合っ、これからの鰐ヶ沢町をより良い町にしていくために、みなさんととても良い話し合いができて良

かったです。今日の話し合いをきっかけに、これからの鰐ヶ沢町をより良い町にしていけたらいいと思います。

岩谷 主税 議員

(前半議長) まずは今日、模擬議会を体験できてとてもよかったと思います。ありがとうございます。

この議場に入るのも初めてで、椅子に座るのもすごいふかふかしていて、とても気持ちよかったです。今日の模擬議会

で話したことで鰐ヶ沢のことについて知ることができたので、良かったと思います。

今 真華 議員

(後半議長) 今回の模擬議会では、特別な体験をさせていただき、ありがとうございます。

今の鰐ヶ沢町の改善点や、これからどのようにしていけば良いのかなど細かいところまで話すことができて良かったと思います。